



み す み 三角 そうた

民進党埼玉県第13区総支部長

(旧春日部市、旧久喜市、越谷市大袋地区、
旧菖蒲町、白岡市、蓮田市、宮代町)

元銀行マン
29 歳

持続可能な医療・ 介護体制を実現する！

8月1日から医療・介護の自己負担額上限が引き上げになりました。(詳細のイメージは次ページ表の通りです。)これによって医療・介護サービスを利用する皆さんの家計には**月額数千円~1万円程度の負担増加**の影響が見込まれ、生活はますます厳しさを増してきます。

政府は2015年以降、毎年の社会保障費の自然増のうち5000億円を超える分は、強制的に削減をするという目標を立てました。この削減目標を実現するために、2016年度は診療報酬の引き下げによって対応しました。2017年度は今回8月の医療・介護自己負担額引き上げによって削減目標を達成しようとしています。しかしこれらの手法はそれぞれ以下のような悪影響をもたらします。

三角そうたの PROFILE

- ・1987年12月16日生まれ(29歳)
- ・埼玉県和光市出身
- ・幼少期母子家庭で育った経験から、親への負担を減らすため、アルバイトをしながら学校に通う。
- ・私立開成中学・高校卒業
- ・一橋大学社会学部卒業
- ・元衆議院議員手塚よしお学生秘書
- ・三菱東京UFJ銀行勤務
- ・趣味：ヒップホップダンス
- ・資格：証券アナリスト協会検定会員
- ・春日部青年会議所会員
- ・蓮田倫理法人会会員



第13区議員団のご紹介

2014年4月春日部市議会議員
2期目当選
広報広聴委員会委員長
厚生福祉委員会委員
春日部市倫理法人会副会長
春日部南ロータリークラブ会員



春日部市議会議員
矢島 章好



宮代町議会議員
石井 眞一

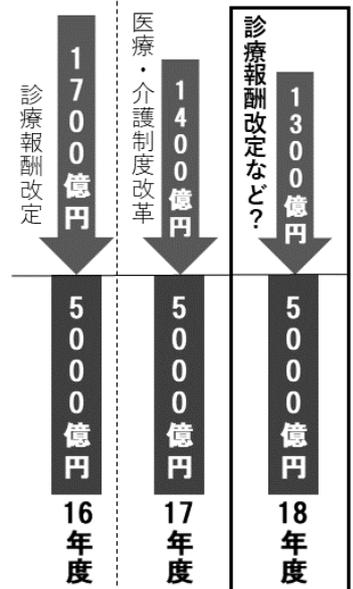
2016年2月宮代町議会議員
3期目当選
宮代町監査委員
総務文教委員会委員
民進党埼玉県連会計監査
杉戸警察署警察官友の会顧問
杉戸ロータリークラブ第46代会長

① 診療報酬の引き下げ…医療サービスや薬価の引き下げにより、医療の質が低下する。病院の経営圧迫により、地域に根差した医療が提供されにくくなる。(EX. 風邪を看てもらおうのに、わざわざ数駅離れた場所に行かないと病院がない)

② 医療介護費自己負担額引き上げ…医療・介護サービスを利用する方々の支払負担増加

少子高齢化が進む中で、誰が負担をして医療・介護制度を維持していくのかは重要な問題です。私は喫緊の医療・介護費用の増加に対しては、弱い立場の方に過度に負担がかからないように配慮しつつ、皆で負担をしていくのがあるべき姿であると考えます。削減一辺倒に拘れば、医療の質低下や受診する方の負担増加など、厳しい立場の方を更に追いつめる結果に繋がりがねません。一定程度の税負担や保険料負担によって皆で分担してこの難局を乗り越えるのが正しい道筋であると考えます。また根本原因である少子高齢化に歯止めをかけるため、教育無償化を実現し子どもを産み育てやすい環境を実現します。

2018年度の社会保障費 自然増抑制のイメージ



(2017年7月14日毎日新聞朝刊より)

■医療■

70歳以上の医療費の自己負担月額の上限引き上げ (住民税を払っている世帯の人)

年収 約370万円	未満...1万2000円 ⇒ 1万4000円
	以上...4万4400円 ⇒ 5万7600円

■介護■

・サービス利用料の自己負担月額の上限引き上げ (住民税を払っている世帯の人)

単身なら年収 約383万円	未満...3万7200円 ⇒ 4万4400円
------------------	------------------------

・現役世代(40~64歳)の保険料が変更

大企業社員や公務員ら約1300万人 ⇒ 段階的に上がる

中小企業社員ら約1700万人 ⇒ 段階的に上がる

(2017年7月27日朝日新聞朝刊より)

三角そうた

を応援して下さる方を募集しています!

<http://misumisota.net/>

◀三角そうた Facebook ページ▶

三角そうた Facebook

